

EPISODE 4-8

次なる一手

執刀医：月森孝介

患者名 日比谷克己(大人・男)

身長 158.5cm 体重 86.4kg

患部 右肺 バイタル 85(90) 手術時間(分) 5:00:00

手術要項 ①開胸によるナノマシンの直接投与。②十分な縮小効果が認められた場合、周囲の組織ごとギルスを切除、摘出。



The procedure of an operation

01 モヤにナノマシンを3回投与し、ペーストを収縮

02 小腫瘍をすべて焼却(小腫瘍→P22)

03 レーザーを照射し、コアを焼却

04 モヤにナノマシンを3回投与し、ペーストを収縮

05 レーザーを照射し、コアを焼却

06 コアを切除する

07 コアを摘出する(異物除去→P19)

The patient is saved!



The patient
日比谷克己
KATSUMI HIBIYA

SPECIAL BONUS

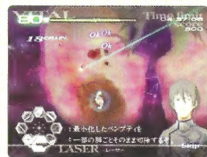
SPECIAL BONUS 獲得条件	Easy	Normal	Hard	得点
MAX CHAIN〇〇以上	30	50	70	600
Miss判定なし	—	—	—	600
〇〇〇秒以上残して手術終了※	180	195	210	800

※分表示はそれぞれ、Easy 3:00 Normal 3:15 Hard 3:30

ランク	得点
C	0 ~ 3799
B	3800 ~ 4199
A	4200 ~ 4599
S	4600 ~
XS	4700 ~



01 新垣の開発した特効薬、ナノマシンを注射器で投与。ペーストが収縮するまで投与を続けよう。



02 小腫瘍はレーザーで焼却。無視してもクリア可能だが、ボーナス獲得のために処置しておきたい。



03 小腫瘍の焼却をすませるまえに、コアへのレーザー照射を行なうと、ペーストが復活してしまう。



04 復活したペーストを再び収縮させよう。バイタルが低ければ回復剤の投与も合間に行なうこと。



05 次のレーザー照射に成功するとガイドラインが表示される。ペーストが復活するまえに切り取ろう。



07 摘出後、再びコアが出現し、術式は中断となる。バイタルに注意しつつ術野を閉じること。

EPISODE 4-9

新型レーザー開発

執刀医：月森孝介

患者名 HEXA02

難易度 A 問題 2問

患部 バズルX2 バイタル — 手術時間(分) —

手術要項 ①バズルを2問解く。



The procedure of an operation

01 6つのピースを台座に収める

02 6つのピースを台座に収める

The patient is saved!



01 4-7と同じ要領でバズルを2問解く。ひとつめのバズル完成図は写真のとおり。手早くすませよう。



02 ふたつめはこのように配置する。完成に時間をかけると、ここでもアンジュからひとこと言われる。

SPECIAL BONUS

SPECIAL BONUS 獲得条件	Easy	Normal	Hard	得点
〇〇秒未満で完成	60	30	25	2000
〇〇〇秒未満で完成	100	60	40	1000
〇〇〇秒未満で完成	150	90	50	500
〇〇〇秒以上で完成	150	90	50	0

※Hardを15秒未満でクリアすると2500点入り、XS評価になる。

ランク	得点
C	0 ~ 499
B	500 ~ 999
A	1000 ~ 1999
S	2000 ~
XS	2500 ~

CADUCEUS Z COLUMN 3



OPERATION RANK S以上の評価を獲得するには

ひとつひとつの処置を連続で成功させるMAX CHAINで高得点をたたき出せば手術評価は高くなる。執刀スピードがあれば、さらに期待できるだろう。しかし、たとえランクSに値する得点を稼いでも、それだけでは不十分。ランクS以上の評価を得るためには、各手術のSPECIAL BONUS獲得条件をすべて満たす必要があるのだ。リトライする場合は、それを念頭に置いて執刀してみよう。なお、最高ランクのXSは、難易度Hardでのみ獲得可能。腕に覚えがあるなら挑戦するといいい。

✓Sランクを取るポイント

- SPECIAL BONUSの条件を満たす
- Missをしない
- MAX CHAINを延ばす
- Cool評価を獲得する



ボーナス条件のMAX CHAINを稼ぐために、低いバイタルで執刀を継続。こういった綱渡りが必要な手術もある。